

左の3枚の写真：国体用テニスコート（約40面）の周りの観客席基礎にD・BOXが敷設された事例です。（滋賀県長浜市）
場所は北陸本線長浜駅西側で琵琶湖から200m程度の距離です。掘削すれば琵琶湖の水位で水が出てきます。
地盤補強と液状化対策だけでなく、D・BOXの振動低減効果により観客席の振動がコートに伝わらず、プレーに支障がなくなりました。
右の4枚の写真：L型擁壁下部の地盤補強と液状化対策（愛知県一宮市）



左の2枚の写真：石田川ダム（滋賀県高島市）の水門改修工事用の仮設道と作業ヤードにD・BOXを使用した事例です。
湖底には3m以上腐葉土が堆積しており、ここに仮設道を約200m設置し、水門前に重量120t程のラスタークレーンの作業ヤードを構築しました。
右の2枚の写真：渡良瀬遊水地（栃木県栃木市）の工事用道路にD・BOXを使用した事例です。
絶滅危惧種の昆虫が生息しており、自然環境と地下水環境に影響が少ないD・BOX工法で、N値0～1の軟弱地盤に仮設工事用道路を設置しました。



左上の写真：ボックスカルバート下部の地盤補強対策（青森県）

左下の写真：事務所棟の地盤補強と振動低減対策（埼玉県）

右上の写真：鉄道下部の地盤補強と墳泥対策（滋賀県）

右下の写真：道の駅発酵の里こうごき（千葉県神埼町）の地盤補強と液状化対策



<http://www.metry.jp>